

横須賀市立田浦保育園の指定管理者の審査結果について

横須賀市立田浦保育園の指定管理者の指定に係る一連の事務手続きを、田浦保育園指定管理者審査委員会での審査を経て、次のとおり指定管理者を選定しました。

1 施設の概要

指定管理者による管理対象施設は、既設の市立田浦保育園とし、この施設の管理運営を行います。

名称	横須賀市立田浦保育園
所在地	長浦町1丁目1597番地
開設年月日	昭和23年4月1日
敷地面積	1,477.67 m ²
構造	鉄筋コンクリート造2階建
床面積	526.64 m ²
施設内容	1階 幼児保育室・調理室・事務室等 2階 乳児保育室・調乳室・屋上園庭等

2 指定管理者が行う業務

- (1) 田浦保育園において、保育を行うこと。
- (2) 田浦保育園の施設及び設備の維持管理に関すること。
- (3) その他市長が定める業務

3 施設の管理運営経費

対象施設の管理運営に係る経費は、全額指定管理料で賄うものとします。

4 審査までの事務手続

指定管理者を指定しようとするときは、「保育園条例」第6条においてあらかじめ適当と認めるものを指名することができることとなっているので、現運営法人である株式会社ベネッセスタイルケアを指名し次のように事務手続きを進めました。

審査委員会設置	令和5年5月25日
申請要項の配付	令和5年6月22日
申請受付	令和5年8月24日
審査委員会開催	令和5年6月9日（第1回 申請要項等の内容決定） 令和5年10月11日（第2回 公開プレゼンテーション実施） 令和5年10月26日（第3回 審査）

5 申請団体

市が指名し申請のあった団体の概要については下記のとおりです。

団体名	株式会社ベネッセスタイルケア
所在地	東京都新宿区
団体の形態	株式会社
代表者	代表取締役 滝山 真也
資本金	100 百万円
従業員数	18,671 人
団体の設立年月	平成15年12月
業種(主な業務内容)	介護・保育事業
同種又は類似施設の 管理運営実績	実績あり (現指定管理者)

6 指定管理者の審査

(1) 審査方法

申請団体の審査にあたっては、外部委員3名及び内部委員2名の次の5名からなる審査委員会を設置し、審査委員が申請団体の提出書類及び公開プレゼンテーションの結果に基づいて、当該団体が指定管理者として適切かどうか審査を実施しました。

区分	氏名	役職・所属
委員長	坂 梨 薫	関東学院大学教授（看護学部 母性看護学大学院看護学研究科）
委員	宮 田 丈 乃	横須賀市保育会長
委員	今 井 ひろみ	田浦地区主任児童委員
委員	有 川 正 洋	福祉こども部子育て支援課長
委員	田 中 慎 一	福祉こども部放課後児童対策担当課長

(2) 評価基準及び配点

審査にあたっては、「保育園条例」第8条に定める基準をもとに、次の評価項目及びその配点を設定し評価を行いました。

評価項目		配点
基礎項目評価		150点
提案評価		850点 (170点×5名)
(1)	法令遵守	50点 (10点×5名)
(2)	施設管理	50点 (10点×5名)
(3)	保護者等への配慮	50点 (10点×5名)
(4)	災害等への対応	50点 (10点×5名)
(5)	障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	50点 (10点×5名)
(6)	地域貢献	50点 (10点×5名)
(7)	人員体制及び人材育成	50点 (10点×5名)
(8)	保育に対する考えは適切か	150点 (30点×5名)
(9)	保護者支援は適切か	100点 (20点×5名)
(10)	配慮の必要な児童の受入れ方針は適切か	100点 (20点×5名)
(11)	安全安心な保育への取り組みは適切か	100点 (20点×5名)
(12)	課題と改善策	50点 (10点×5名)
合計		1,000点

合計 1,000点 (150点+170点×審査委員5名)

※参考

「保育園条例」第8条（指定管理者の指定）の基準

- (1) 適切な保育の実施が確保されること。
- (2) 事業計画書の内容が保育園の適切な維持及び管理を行うとともに、運営の効率化が図られるものであること。
- (3) 事業計画書に沿った管理及び業務を安定して行う物的能力及び人的能力を有していること。

7 審査結果

申請団体については、田浦保育園における現指定管理者ですが、専門性と継続性が求められる指定管理業務において良好な管理運営を行ってきており、また、提出された事業計画書、人員配置計画書及び収支予算書から次期指定管理期間においても、引き続き良好な管理運営が見込めるため、申請団体が指定管理者として適当であるとの審査結果に至りました。

なお、審査委員会による申請団体の評価の結果概要は別紙「指定管理者審査結果内訳」のとおりです。

8 指定期間

令和6年(2024年)4月1日から令和8年(2026年)3月31日まで

9 債務負担行為（収支計画）

債務負担行為額	債務負担行為額はありません。
---------	----------------

(参考) 収支計画

収入

項目	6年度	7年度	計
指定管理料	同一規模民間保育園支弁相当額*		

支出

(単位 千円)

項目	6年度	7年度	計
人件費	101,621	102,619	204,240
事務費	25,707	24,710	50,417
計	127,330	127,330	254,660

*民間保育園支弁相当額とは、次の①～④の計の2か年分の額

- ①「特定教育・保育、特別利用保育、特別利用教育、特定地域型保育、特別利用地域型保育、特定利用地域型保育及び特例保育に要する費用の額の算定に関する基準等」（令和5年3月31日内閣府告示第29号）で定める公定価格
- ②「横須賀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者に対する市加算費支弁要綱」に定める額
- ③「横須賀市保育所等運営費補助金交付要綱」に定める額
- ④その他、市との協議に基づく経費

指定管理者審査結果内訳(田浦保育園)

別紙

1 結果概要(得点/満点(得点率))

団体名	株式会社 ベネッセスタイルケア
基礎項目評価	135/150(90%)
提案評価	770/850(91%)
合計	905/1,000(91%)

2 評価内訳

株式会社ベネッセスタイルケア

指定管理料総額 同一規模民間保育園支弁相当額

評価項目	得点/満点 (得点率)	審査委員会における主な意見
基礎項目評価	135/150(90%)	
提案評価	770/850(91%)	
(1)法令遵守	45/50(90%)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種法令について本部が一括管理して保育園の運営に対応する体制が整えられ、また現場に周知するための研修も行われおり、法令理解に統一感があり評価できる。 ・内部通報について専門窓口が設置され、法令順守のチェック機能が働くことが期待できる。 ・個人情報保護については国際規格を取得して積極的に取り組み、また情報開示についても個人情報取扱指針を定めており、適切な対応がされていると評価できる。
(2)施設管理	45/50(90%)	<ul style="list-style-type: none"> ・空調や厨房管理について24時間365日対応できる態勢が整えられており、保育の継続性が十分担保されている点が評価できる。 ・定期清掃、定期点検で適切な衛生管理が行われており、今後についても期待できる ・法令で定められた定期点検のほかにも日常的な遊具の安全点検を行う体制が整えられており、評価できる。
(3)保護者等への配慮	50/50(100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見箱の設置、苦情解決の仕組みづくり、顧客満足度調査を導入しており、利用者が意見、相談をしやすい体制づくりが整えられており、評価できる。 ・田浦保育園は「ひとつの大きな家族」という考えのもと運営されており、保護者が子どもだけでなく保護者にも配慮し信頼関係を築けるよう努めている点が大変よい。
(4)災害等への対応	50/50(100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・安全対策については事故防止チェックリストや安全チェックシートの活用、不審者対応についてはテンキー式の鍵の導入など工夫がされており、評価できる。 ・乳幼児が避難することを考慮して田浦保育園の本来の避難場所以外にも、園庭としても使用している裏山への避難という、子どもたちの安全面を最大限に考慮した対応も考えられており、臨機応変の対応を行っている点が高く評価できる。 ・大規模地震発生時のメール配信システムを導入しており、保護者にとっても安心できる態勢が整えられている点が評価できる。

(5) 障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	40/50(80%)	<ul style="list-style-type: none"> ・法人全体で障害者雇用に取り組み、障害者法定雇用率も達成している。また田浦保育園においても継続して雇用している職員がおり評価できる。 ・男女共同参画について、男女分け隔てなくそれぞれのライフステージにおいて必要な支援制度が設けられており評価できる。 ・ハラスメントの専門相談窓口が設置されており、また計画的な研修が実施され、人権に配慮した誰もが働きやすい環境づくりができており、評価できる。
(6) 地域貢献	35/50(70%)	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市在住の人材を積極的に雇用している点が評価できる。 ・食材の購入は市内の中小企業への発注が6割を超え、おむつごみの回収も地元の業者と契約するなど、地域経済に貢献できている。 ・コロナ禍で直接的な交流が中断していた地元の小学校や老人ホームとは、様子を見ながら交流を徐々に再開していきたいとのことでその点は期待したい。
(7) 人員体制及び人材育成	50/50(100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーの担当を配置し法定を超える余裕のある人員体制を敷いており、質の高い保育が実現できると期待できる。 ・保育の質＝人であることから人材育成を重視し、等級制度と評価処遇制度を強く結びつける実効性のある取り組みを行い、やる気向上と目標の明確化を図っており評価できる。 ・勤続年数が比較的短く、10年以上勤務している職員が少ないが、法人の規模が大きく勤続年数の長い職員が他部署に配置されるような人事が行われているためと史料される。人員体制が充実しており、住居を提供している点など評価できる。
(8) 保育に対する考えは適切か	150/150(100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育理念、保育目標の達成を目指し、「ひとつの大きな家族」「その子らしく、伸びていく」、「遊びから学ぶ」というコンセプトのもと、子どもの主体性を大切にした保育を行うために、発達段階に応じた環境づくりと保育者の一貫した関わりの実践が評価できる。 ・幼児クラスは異年齢児保育をベースとし、様々な催し物を行うことで子どものコミュニケーション力、社会性の育成に力を注いでいる点が評価できる。
(9) 保護者支援は適切か	100/100(100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会や面談を定期的実施し、また親子参加行事を土曜日に行うなど、保護者とよりよいコミュニケーションを図っている点が評価できる。 ・子どもの最善の利益や保護者の立場に立った実践が評価できる。 ・園内の掲示による保育の様子発信、意見箱の設置やアンケート調査等により常に保護者の意見に耳を傾ける姿勢が評価できる。
(10) 配慮の必要な児童の受入れ方針は適切か	80/100(80%)	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮の必要な児童を受け入れている実績もあり、保護者に対する支援、保育士の研修が充実し、また関係機関との連携も指針に基づき実施されており評価できる。 ・生後9週から特定保育者による愛着を大切にした預かり保育を実施している点は評価できる。
(11) 安全安心な保育への取り組みは適切か	90/100(90%)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が安心して子供を預けられるよう安全、健康、衛生管理についての研修や各種マニュアル、フォーマット類、ガイドラインが作成され、独自の「安全衛生基準」を全職員が徹底し、安全な保育に努めている点が

		<p>評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全を確保するために安全衛生関連の研修や会議の定期的開催、月1回の重点ポイントを決めた避難・消火訓練の実施は評価できる。 ・調理上の衛生管理の徹底、アレルギーに対する配慮も厚生労働省のガイドラインに基づいて対応しているとともに、職員もアレルギー関連の研修に参加するなど、アレルギーに対する意識が高いことも評価できる。
(12) 課題と改善策	35/50(70%)	<ul style="list-style-type: none"> ・入園希望者の確保について、現保護者と良好な関係が築けていることから、次期指定管理期間においても今まで築いてきた評価や信頼関係が生かされ、入園希望者の確保につながるものとする。 ・入園者の確保への対応としてHPのリニューアル、園見学者に対する特製パンフレットの配布など入園希望者を増やすための対応策を行っており一定の評価はできる。 ・田ノ浦公園プール跡地への移転計画に関しては横須賀市と密に連携し、協力体制を取りながら対応するなど現実的な課題への取り組みが提案されており評価できる。
合計	905/1,000(91%)	